

Nutrition News



しよくぶんか クリスマスにまつわる食文化

クリスマスが日本に伝わったのはいつ？

始まりは 1552年の降誕祭だといわれています。しかしこの頃は禁教令がでており、文化には根付きませんでした。その後、1873年に禁教令が解かれてから徐々に広がりました。

日本のクリスマス料理

●チキン

日本で七面鳥を入手することが困難だったことから鶏肉が食べられるようになりました。



●ケーキ

デコレーションケーキを食べるのは日本独自の文化です。クリームは雪、イチゴはサンタクロースをイメージしています。



●シャンパン・スパークリングワイン

ローストビーフと同じく、正式な料理でお祝いをするイメージからシャンパンが飲まれるようになったそうです。

●ローストビーフ

クリスマスは正餐と言い正式なコース料理を食べる日でもあるため、豪華な食事ということでローストビーフが食べられることになったそうです。

世界のクリスマス料理

◆アメリカ・・・ロースターキー

七面鳥の蒸し焼きです。クリスマス以外にも、祝い料理として食べられています。

◆イギリス・・・ミンスパイ

ドライフルーツやナッツをブランデーに付け込んだものをパイで包んだ料理です。昔は肉を詰めていました。



◆ドイツ・・・シュトーレン

ドライフルーツやナッツを生地に練りこみ、粉砂糖がまぶされた棒状のお菓子です。クリスマスが近づくとき少しづつスライスして食べます。



◆イタリア・・・パネトーネ

ドーム型のパンとお菓子の中間的なものです。



◆フランス・・・ブッシュドノエル

木、丸太、クリスマスという意味の新しい形をしたケーキです。イブの夜に太い薪を燃やしてできた灰は一年間の厄除けになるといわれるにちなんで作られました。



